

埼玉県における消防広域化の取り組み事例

(内容は埼玉県への聞き取り及び埼玉県消防広域化推進計画からの引用)

1 消防広域化推進計画の策定状況

- ・平成 20 年 3 月 「埼玉県消防広域化推進計画」策定
→県内を 7 ブロックに分けて広域化を推進。
- ・平成 31 年 3 月 「埼玉県消防広域化推進計画」改定
→国基本指針改正を受け計画を改定。7 ブロックは維持。

2 計画策定後の広域化進捗状況（別紙ブロック図参照）

- ・平成 20 年 3 月現在 36 消防本部 → 令和 5 年 4 月現在 26 消防本部
→10 消防本部が広域化（一部事務組合 8、事務委託 1、合併編入 1）

3 広域化に向けた県の取り組み（インセンティブ等）

（1）市町村説明会、ブロックごとの連絡会議の開催

- ・広域化計画策定後、市町村への説明会やブロックごとの連絡会議を実施。
これを契機に 2 つのブロックにおいて消防広域化協議会が設立され、
広域化へとつながった。
- ・要望のあったブロックや県全体に対して広域化研修会を実施している。

（2）財政支援（県補助金の活用）

- ・埼玉県では地域資源や強み等を生かして地域づくりに取り組む市町村に
対し、「埼玉県ふるさと創造資金」により財政支援を行っている。
- ・補助金の活用により、以下の 3 地域において広域化が進んだ。

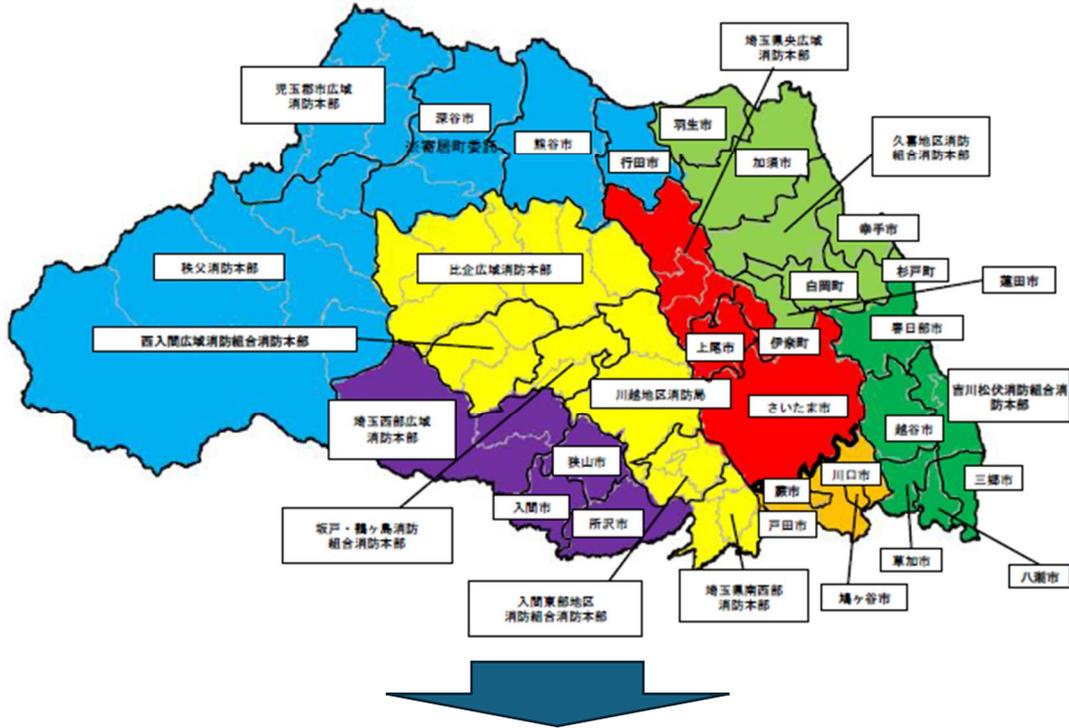
| | 事業費 (千円) | 主な内容 | うち支援制度の活用 (千円) |
|-----------------|-------------|--|--|
| 埼玉西部消防局 | 1, 111, 320 | ・ 通信指令施設の統合 ・ 内部事務システム変更 ・ 被服整備 ・ 無線周波数変更事務 | 県補助金：40, 000 防災対策事業債： 774, 600 特別交付税：148, 363 |
| 埼玉東部消防組合 消防局 | 1, 355, 529 | ・ 通信指令施設の統合 (消防無線デジタル化含む) ・ O A ネットワーク統合 ・ 被服整備 ・ 内部事務システム変更 | 県補助金：33, 000 緊防債：1, 274, 700 特別交付税：26, 569 |
| 草加八潮消防局 | 697, 953 | ・ 通信指令施設の統合 (消防無線デジタル化含む) ・ 内部事務システム変更 ・ 被服整備 | 県補助金：40, 000 緊防債：604, 500 特別交付税：25, 919 |

※ 埼玉県ふるさと創造資金…

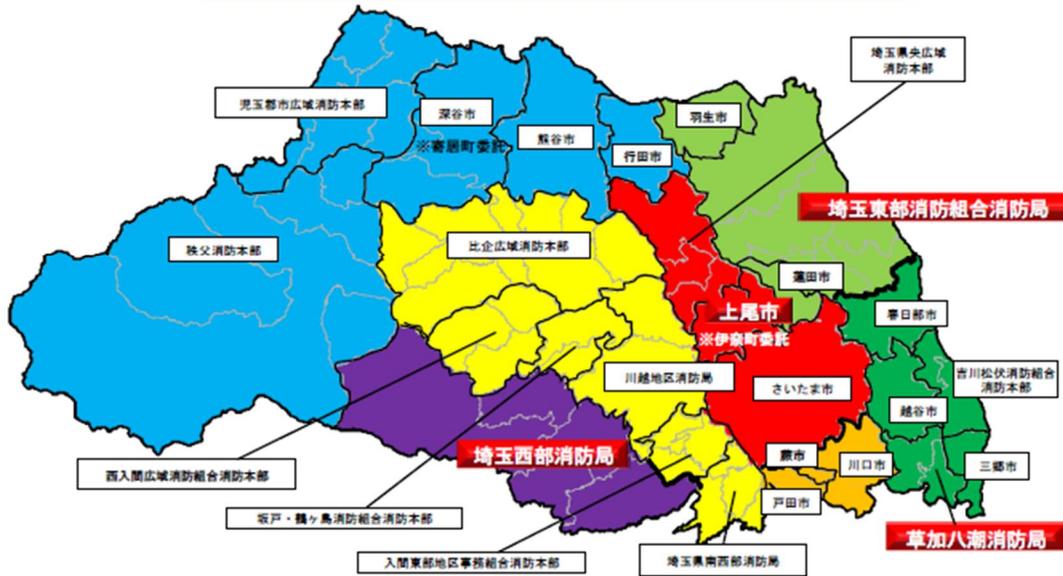
【補助対象事業】一部事務組合や複数市町村の新たな連携による
共同処理体制の整備

【補助率】2 分の 1 以内 【補助限度額】上限額 4,000 万円

当初計画策定時(平成20年3月) 36消防本部



令和5年4月現在 26消防本部



| 広域化年月 | 消防本部名 | 方式 | 広域化前消防本部名 (消防本部は省略) |
|--------|-----------------|--------|------------------------------|
| H23.10 | 川口市消防局 | ※編入 | 川口市、鳩ヶ谷市 |
| H25.4 | 埼玉西部消防局 | 一部事務組合 | 所沢市、狭山市、入間市、 埼玉西部広域 |
| H25.4 | 埼玉東部消防組合 消防局 | 一部事務組合 | 久喜地区消防組合、加須市、 幸手市、白岡市、杉戸町 |
| H28.4 | 草加八潮消防局 | 一部事務組合 | 草加市、八潮市 |
| R5.1 | 上尾市消防本部 | 事務委託 | 上尾市、伊奈町 |

※H23.10.11 鳩ヶ谷市が川口市に編入合併したため、1消防本部減となる。